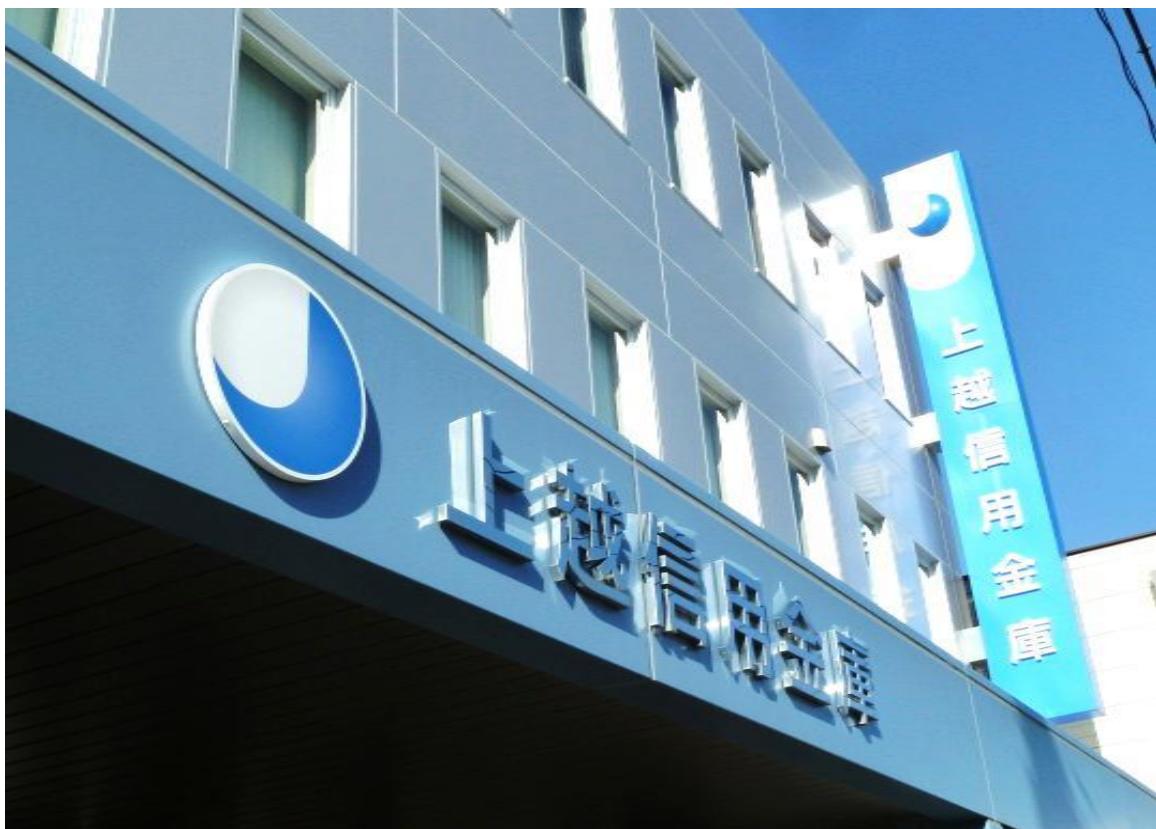


上越信用金庫 金融仲介機能のベンチマーク

2021.3



THE JOETSU SHINKIN BANK



上越市の統計資料からみた地域環境の変化

1. 人口・世帯数の推移

	平成 7 年	平成 17 年	平成 27 年	令和 3 年 3月末
人口(人)	212, 060	208, 082	196, 987	188, 382
男性	103, 242	100, 884	95, 990	92, 478
女性	108, 818	107, 198	100, 997	95, 904
世帯数(世帯)	63, 402	69, 160	71, 015	76, 546
世帯当たり(人)	3. 34	3. 00	2. 77	2. 46

2. 年齢三区分別人口割合の推移

(単位: %)

	平成 7 年	平成 17 年	平成 27 年	令和 3 年 3 月末
生産年齢人口	64. 2	61. 2	57. 1	55. 1
年少人口	16. 7	14. 5	12. 8	11. 7
老人人口	19. 1	24. 3	30. 1	33. 1

※ 生産年齢(15 歳～64 歳) 年少人口(0 歳～14 歳) 老年人口(65 歳以上)

3. 事業所数・従業員数の推移(民営のみ)

(単位: 先数)

	平成 23 年(A)		平成 26 年(B)		平成 28 年(C)		増減(C-A)	
	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数	事業所数	従業員数
農林漁業	162	2,225	169	2,159	158	2,068	▲4	▲157
建設業	1,397	9,867	1,369	9,863	1,326	9,493	▲71	▲374
製造業	685	16,664	678	16,004	621	15,906	▲64	▲758
運輸・郵便業	197	4,419	202	4,275	210	4,511	13	92
卸小売業	2,591	17,068	2,489	17,444	2,402	16,613	▲189	▲455
宿泊・飲食業	1,126	7,289	1,147	7,447	1,084	7,168	▲42	▲121
医療福祉業	606	10,183	786	14,414	678	11,573	72	1,390
教育・学習支援業	227	1,688	351	4,327	218	1,626	▲9	▲62
不動産・物品販賣業	429	1,392	405	1,305	392	1,348	▲37	▲44
他サービス業	2,518	16,207	2,483	16,598	2,401	15,809	▲117	▲398
合計(公務除く)	9,938	87,002	10,079	93,836	9,490	86,115	▲448	▲887

※出典: 令和 2 年版 上越市の商工業(平成 28 年経済センサス活動調査)

上越市の人口は令和 3 年 3 月末現在、188, 382 人と平成 7 年対比で 23, 678 人の減少推移にあります。一方、世帯数は 76, 546 世帯と同期比 +13, 144 世帯と毎年増加にあり、核家族化の進展、アパート、マンション等の賃貸住宅の増加に合わせ、高齢者の独り暮らし等、社会的問題を抱える人口・世帯構造となっています。

また、年齢三区分別人口割合の推移も、過去 26 年間の比較で、生産年齢(現役世代)人口割合が 9.1% 減少、年少・老人人口においては、少子高齢化が当地域においても色濃く現れている状況となっております。

さらに市内事業所数においても、平成 28 年度、9, 490 事業所と平成 23 年度比較で 448 事業所が減少し、887 人の従業員数が減少する推移となっております。

こうした地域環境の変化を踏まえて、当金庫は地元密着による課題解決型の金融仲介機能を核とした様々な取組みについて、地域のお客様から客観的に評価を頂くための指標として「金融仲介機能のベンチマーク」を公表させていただいております。今後も更に金融仲介の質を高め、地域の成長・発展に貢献し続ける金融機関を目指してまいります。

金融仲介機能の一層の強化

-ベンチマークへの積極的な取組み-

上越信用金庫は、地域やお客さまの課題を積極的に解決して行くことに努めるとともに、経営理念として掲げているとおり、「地域金融機関として地域社会の繁栄を願い、人々の夢の実現と中小企業の発展に貢献する」ことが、当地に根ざす上越信用金庫の社会的使命であると考えております。

これら「信用金庫の原点」でもあります取組みを一層強化していくため、4つの基本方針を掲げるとともに、全役職員が参画する「ふるさと絆プロジェクト」の3つの柱を基に、継続的な活動を行っております。

こうした中、平成28年9月に金融庁から「金融仲介機能のベンチマーク」(以下:ベンチマーク)が公表され、金融機関は、このベンチマークへの積極的な取組みや活用により、さらなる金融仲介機能を発揮し、お客様のニーズや課題に応じた融資やソリューション(解決策)の提供などに取組み、お客様の成長や地域経済の活性化等に貢献して行くことが求められております。

上越信用金庫は、この趣旨を踏まえ、ベンチマークを活用した積極的な取組みを行ってまいります。

金融仲介機能のベンチマーク

ベンチマークの具体的な項目は、全ての金融機関が金融仲介の取組みの進捗状況や課題等を客観的に評価するための指標となる「**共通ベンチマーク**」と各金融機関が自身の事業戦略やビジネスモデル等を踏まえて選択する指標となる「**選択ベンチマーク**」、また、金融機関が金融仲介機能の取組みを自己評価する上で、よりふさわしい指標がある場合に独自に提供する「**独自ベンチマーク**」の3つの指標があります。

「共存共栄」「相互扶助」の原点に立ち
地域からの信頼に応えます。

信 頼

「健全・公正」な経営を維持し、
地域の未来を創造します。

未来の創造

「信用」を第一の宝とし、
お客様の視点に立って考えます。

フィデューシャリー ・デューイティ

奉仕の心とチャレンジ精神豊かな
「人材」を育成します。

人材の育成

ふるさと絆プロジェクト

-全役職員参画による取組み-

I. お客様との絆の構築による地域
における圧倒的な存在感の確立

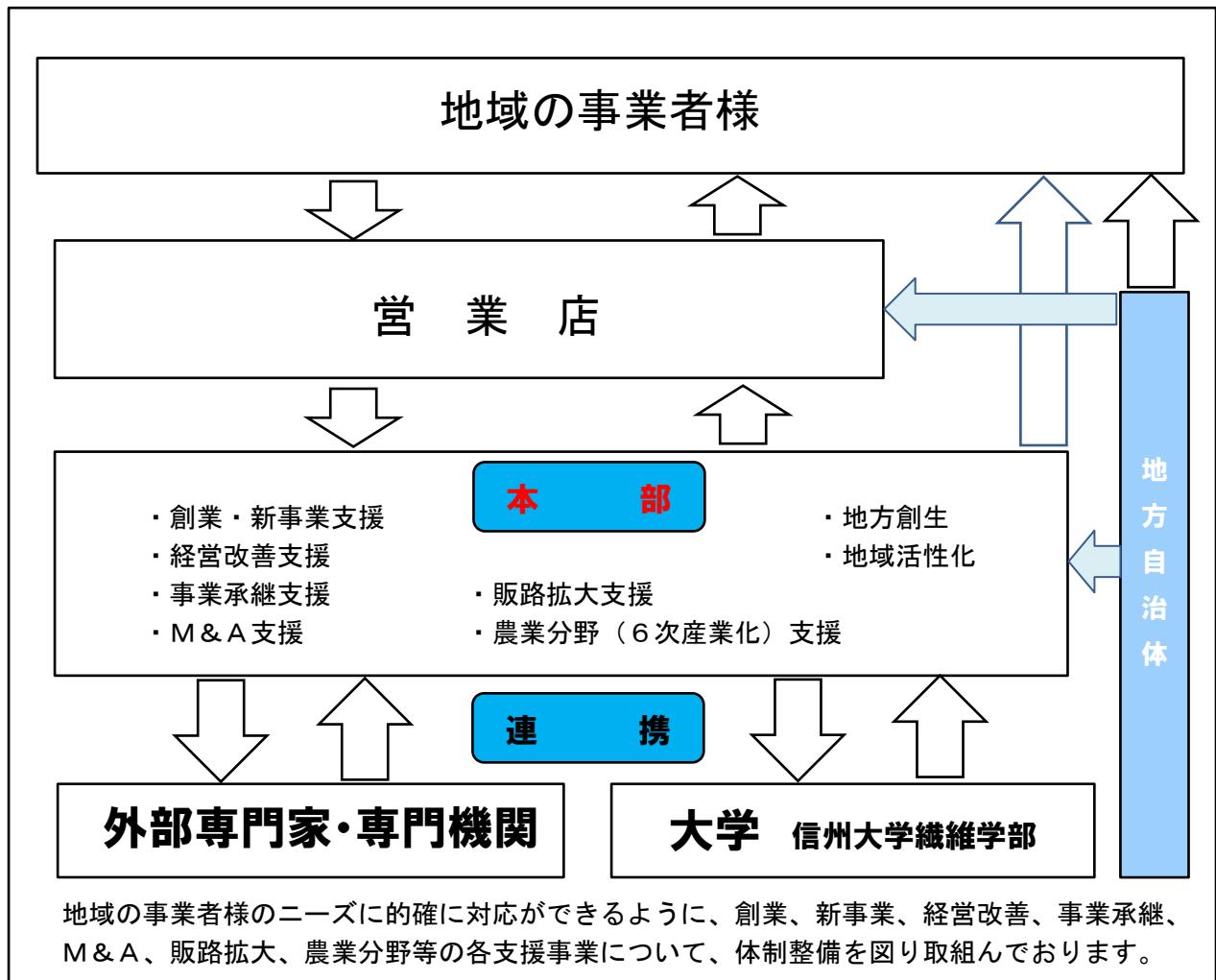
II. 上越信用金庫人としての
人材の育成

III. エリア戦略による事業性評価に基づく
課題解決型金融や本業支援及び顧客本位
(フィデューシャリー・デューイティ)
の業務運営に係る取組み

経営支援体制

-地域のネットワークを活用した支援への取組み-

地域内外のネットワークを活かし、つなぐ力を発揮しながら、地域の事業者様に対する各種支援及び地域活性化、地方創生に取組みます。



地域の事業者様のニーズに的確に対応ができるように、創業、新事業、経営改善、事業承継、M & A、販路拡大、農業分野等の各支援事業について、体制整備を図り取組んでおります。

○金融仲介機能のベンチマーク 【共通 1-1】(融資残高 1 千万円以上の事業者様を対象)

上越信用金庫がメインバンク（融資残高 1 位）として取引を行っている企業のうち、経営指標（総資本経常利益率・自己資本比率・総資本回転率・売上高増加率・付加価値率）の改善が見られた先数。（先数はグループベース）

年度	メイン先	メイン先の融資残高	経営指標等が改善した先数
令和3年3月末	371先	194億円	140先
令和2年3月末	341先	166億円	145先
増減	30先	28億円	▲5先

○金融仲介機能のベンチマーク 【共通 1-1】(融資残高 1 千万円以上の事業者様を対象)

経営指標等が改善した先に係る 3 年間の事業年度末の融資残高の推移。

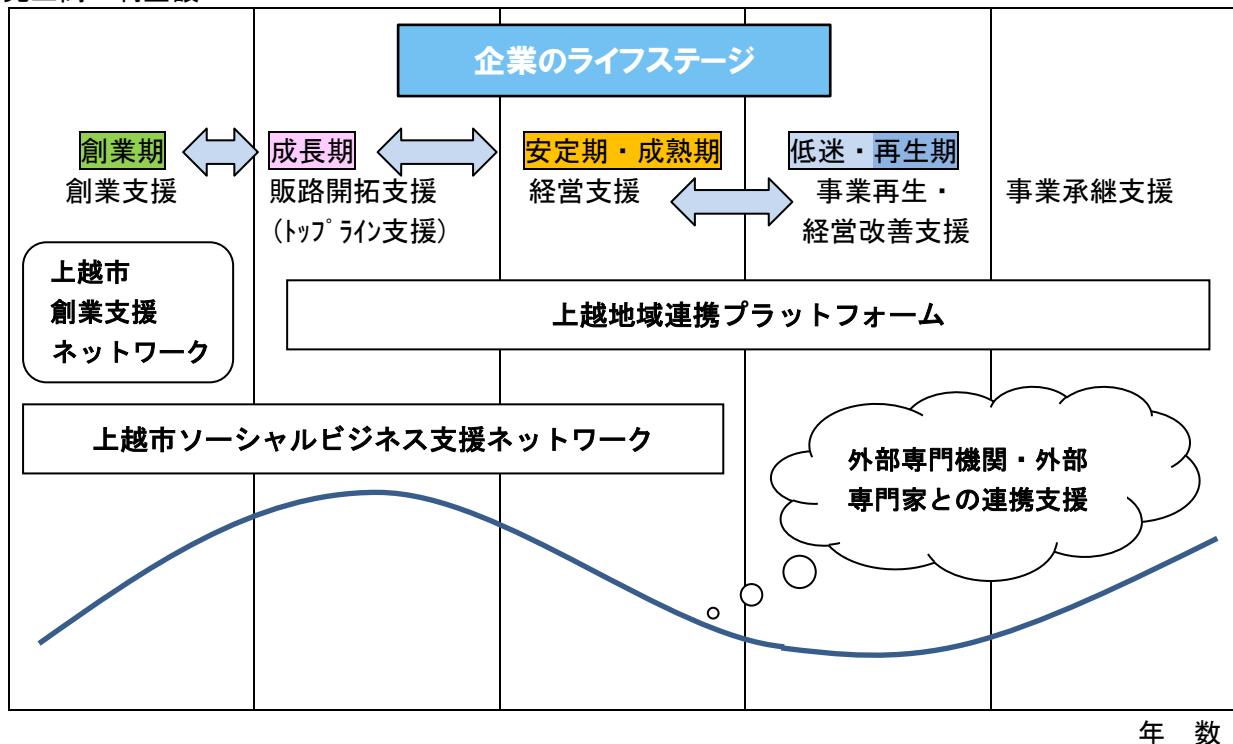
令和3年3月末	令和2年3月末	平成31年3月末
65億円	82億円	83億円

ライフステージにマッチした支援

-課題解決型金融の取組み-

上越信用金庫は、地域社会、地域経済を担う事業者様のライフステージにマッチした経営支援に積極的に取組んでおります。

売上高・利益額



○金融仲介機能のベンチマーク 【共通4】(融資残高1千万円以上の事業者様を対象)

ライフステージ別の与信先数及び融資残高。

ライフステージ 別との与信先数	年度	全与信先	創業期	成長期	定期・ 成熟期	低迷期	再生期
	令和3年 3月末	649先	69先	43先	452先	20先	65先
ライフステージ 別との与信先数	年度	全与信先	創業期	成長期	定期・ 成熟期	低迷期	再生期
ライフステージ 別との与信先数	令和2年 3月末	581先	69先	42先	404先	12先	54先

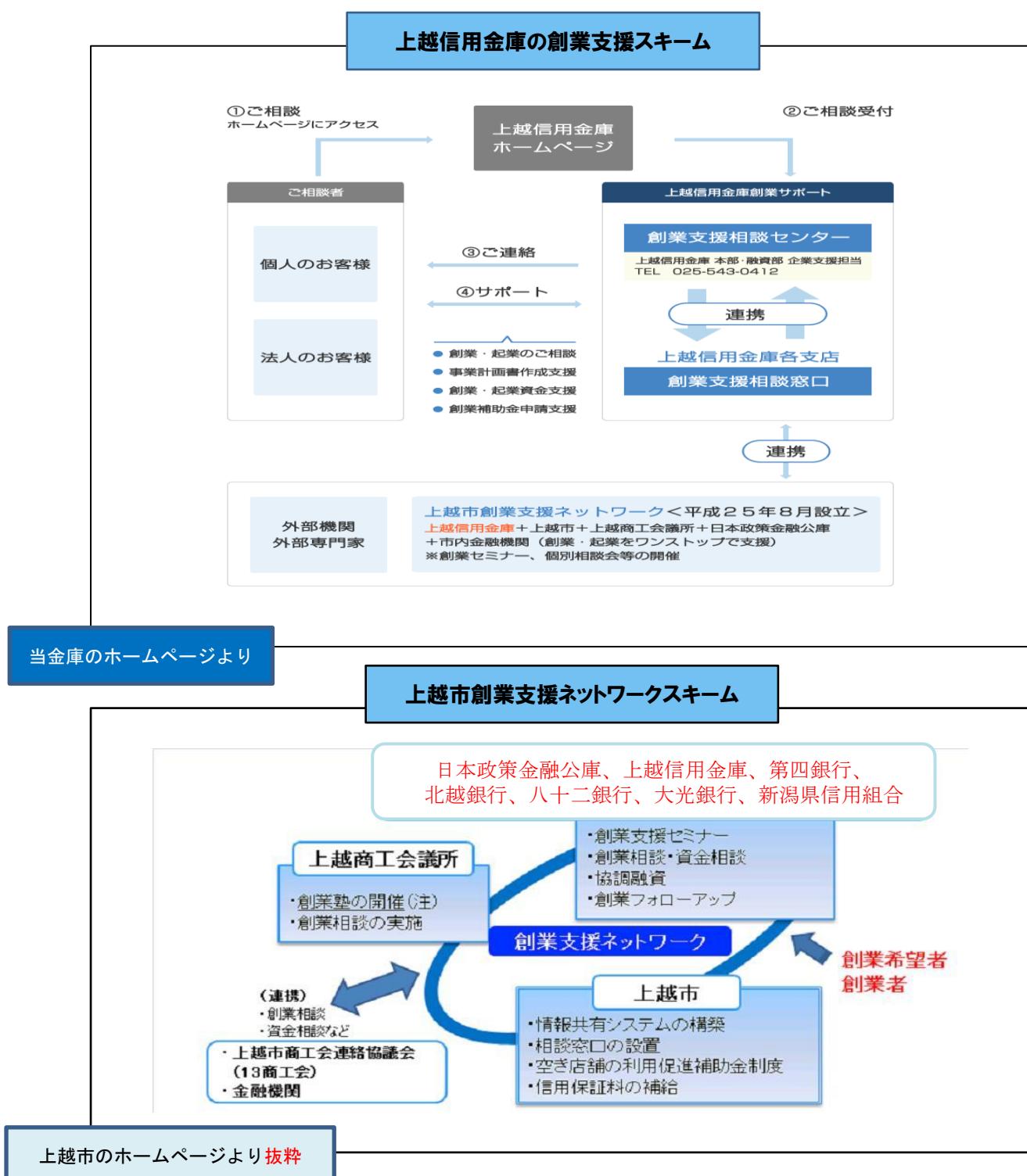
ライフステージ 別との与信先に係 る事業年度末の 融資残高	年度	全与信先	創業期	成長期	定期・ 成熟期	低迷期	再生期
	令和3年 3月末	302億円	24億円	17億円	195億円	6億円	58億円
ライフステージ 別との与信先に係 る事業年度末の 融資残高	年度	全与信先	創業期	成長期	定期・ 成熟期	低迷期	再生期
ライフステージ 別との与信先に係 る事業年度末の 融資残高	令和2年 3月末	288億円	25億円	19億円	211億円	3億円	28億円

創業期

○創業、第二創業支援

上越信用金庫では、創業、起業される皆様を全面的にサポートさせていただくため、本部、営業店が一体となったご支援ができるよう、本部に「創業支援センター」を、営業店窓口には「創業支援相談窓口」を設置しております。創業、起業に係るご相談がございましたらお気軽にお声かけ下さい。

また、平成25年8月に、(株)日本政策金融公庫、上越商工会議所、上越市と連携し、「**上越市創業支援ネットワーク**」を組成しており、その後、上越市内の地域金融機関5行とも連携し、行政、経済団体、金融機関の情報、ノウハウを集約しながら、創業、第二創業に関するセミナーや様々な課題を解決するための専門家相談、支援制度、情報提供等の経営サポートを行い、事業等を目指す皆様が創業しやすい環境を整備し、地域における開業率の向上、雇用の促進を図っております。





※上越市創業支援ネットワーク イブニングセミナーの様子

○金融仲介機能のベンチマーク 【共通 3】
上越信用金庫が関与した創業、第二創業の件数

当金庫が関与した創業件数	令和 3 年 3 月	17 件
	令和 2 年 3 月	14 件
	増 減	3 件
当金庫が関与した第二創業の件数	令和 3 年 3 月	0 件
	令和 2 年 3 月	0 件
	増 減	0 件

○金融仲介機能のベンチマーク 【選択 16】
上越信用金庫の創業支援先数（支援内容別）

①創業計画の策定支援	令和 3 年 3 月	6 先
	令和 2 年 3 月	12 先
	増 減	▲6 先
②創業期の取引先への融資	令和 3 年 3 月	10 先
	令和 2 年 3 月	9 先
	増 減	1 先
③政府系金融機関や創業支援機関の紹介	令和 3 年 3 月	12 先
	令和 2 年 3 月	9 先
	増 減	3 先
④ベンチャー企業への助成金・融資・投資	令和 3 年 3 月	1 先
	令和 2 年 3 月	1 先
	増 減	0 先

○販路開拓支援

上越信用金庫では、成長・安定期における販路拡大支援として、各種ビジネスマッチングへの参加支援を行っております。

平成31年度（令和元年度）は、5月に長野県のビックハットで開催された「長野しんきん・ビジネスフェア2019」に当金庫のお取引先4先、9月に東京池袋のサンシャインシティで開催された「うまさぎっしり新潟・食の大商談会」に3先、11月に三条市で開催された県下信用金庫個別商談会には2先の取引先が参加され、地元上越で開催された上越商工会議所等が主催する「ビジネスマッチング個別商談会 in 上越」参加取引先への支援等も含め、取引先の販路拡大の成果に繋がっております



※ビジネスマッチングの様子

○金融仲介機能のベンチマーク 【選択18】

販路開拓支援を行った先数。（地元・地元外・海外別）※成約社数。

年 度	地 元	地元外	海 外
令和3年3月末	0先	1先	0先
令和2年3月末	1先	5先	0先
増 減	▲1先	▲4先	0先

○経営(本業)支援

上越信用金庫では、地域の事業者様の経営支援に係る様々な課題に対応ができるよう、信用金庫の上部団体である信金中央金庫、独立行政法人中小機構関東本部、新潟県事業引継ぎ支援センター、（株）日本M&Aセンター、地元税理士事務所、（株）TRANBI等、外部機関、外部専門家等との連携を強化した取組みを行っております。

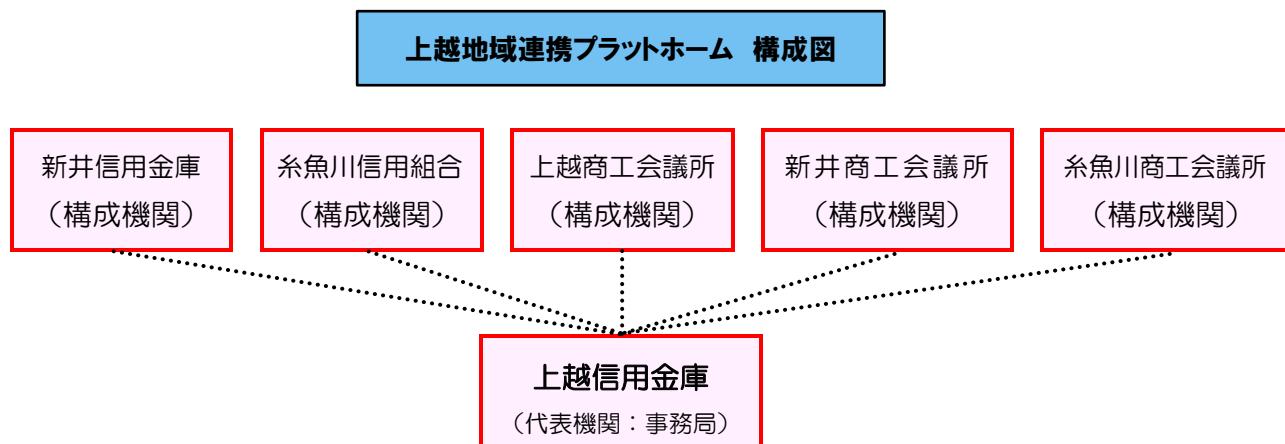
○金融仲介機能のベンチマーク 【選択14】

ソリューション提案先数及び融資額、全取引先数及び融資額に占める割合。

項 目	年 度	全取引先①	ソリューション提案先②	②/①
ソリューション提案先の 融資残高、及び、同先融資 残高の全取引先の融資残高 に占める割合	令和3年3月末	1,546先	110先	7.1%
	令和2年3月末	1,519先	91先	6.0%
	増 減	27先	19先	
	令和3年3月末	337億円	59億円	17.5%
	令和2年3月末	338億円	48億円	14.2%
	増 減	▲1億円	11億円	

地域連携の活動としては、平成25年9月に当金庫が代表機関となり、上越商工会議所、新井商工会議所、糸魚川商工会議所、新井信用金庫、糸魚川信用組合と「**上越地域連携プラットホーム**」を組成し、国から認められた登録支援機関として経営支援活動を継続的に行っております。

主な事業といたしましては、中小企業事業者様を取り巻く経営環境の現状と課題を踏まえ、地域の事業者様を対象とした「事業承継セミナー」やプラットフォーム構成機関における事業計画の策定支援、計画進捗状況の確認や情報交換を目的として「連携連絡会議」を定期的に開催しております。



○ プラットフォームの主な役割

- ① 国等による中小企業支援施策の情報発信（各種補助金、助成金活用の提案・申請支援）
- ② 経営改善支援、創業支援、事業承継支援（専門家派遣、セミナー、相談会開催）
- ③ ビジネスマッチングイベント等の企画・運営（トップライン支援）
- ④ 連絡会議開催（事業者支援施策の検討、地域情報等の共有化）
- ⑤ 構成機関職員の支援能力向上のための取組み（研修会、勉強会の開催等）

○金融仲介機能のベンチマーク 【選択19】

当金庫におけるM&A支援先数。

M&A支援先数	令和3年3月末	10先
	令和2年3月末	12先
	増 減	▲2先

○金融仲介機能のベンチマーク 【選択21】

当金庫における事業承継支援先数。

事業承継支援先数	令和3年3月末	16先
	令和2年3月末	2先
	増 減	14先

○金融仲介機能のベンチマーク 【選択40】

当金庫において外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数。

外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	令和3年3月末	50先
	令和2年3月末	55先
	増 減	▲5先

○金融仲介機能のベンチマーク 【選択 4 3】

当金庫の取引先の本業支援に関する中小企業支援策の活用を支援した先数。

取引先の本業支援に関する中小企業支援策の活用を支援した先数	令和 3 年 3 月末	50 先
	令和 2 年 3 月末	47 先
	増 減	3 先

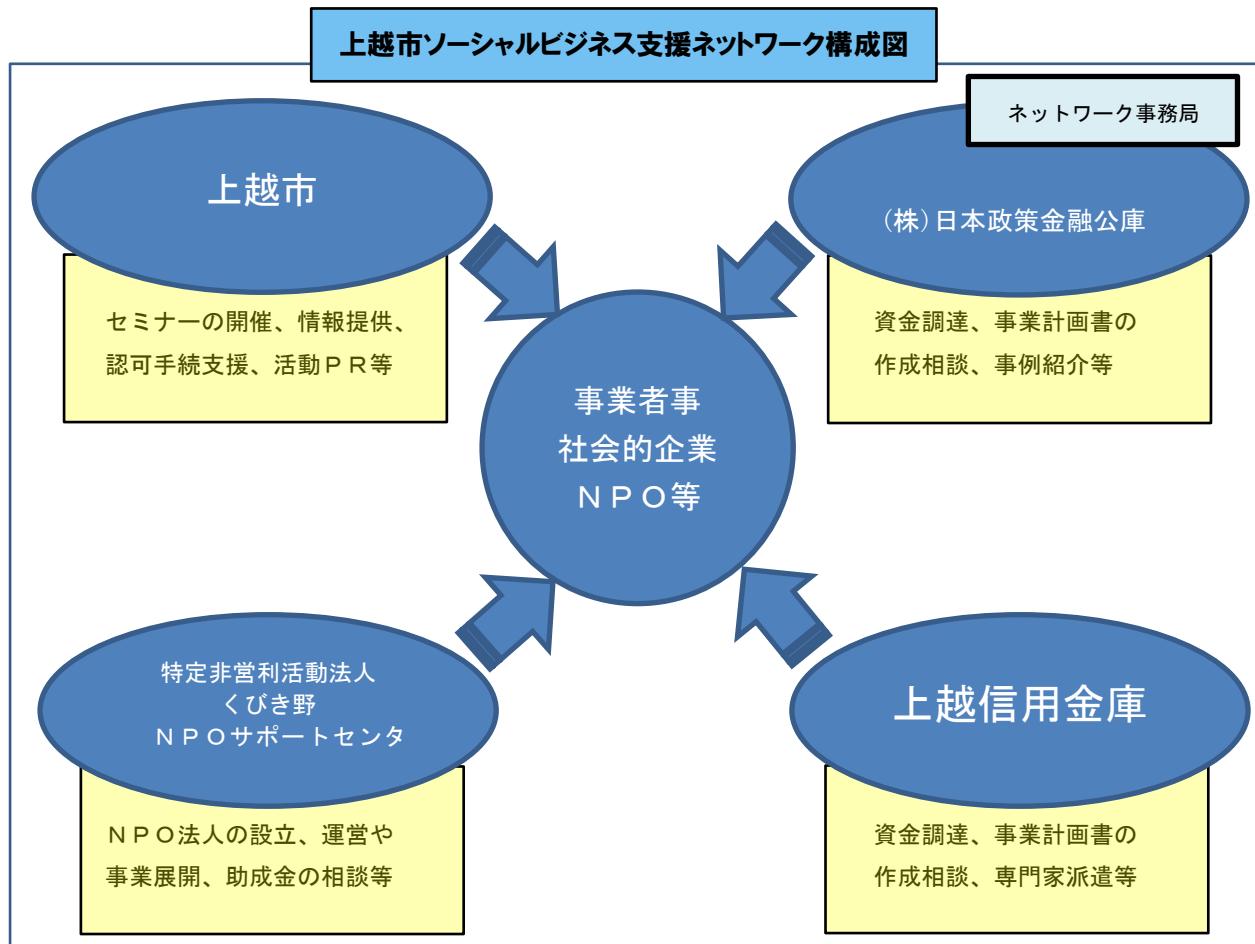
○金融仲介機能のベンチマーク 【選択 4 4】

当金庫の取引先の本業支援に関する他の金融機関、政府金融機関との提携・連携先数。

取引先の本業支援に関する他の金融機関、政府金融機関との提携・連携先数 取引先の本業支援に関する中小企業支援策の活用を支援した先数	年 度	民間金融機関	政府系金融機関
	令和 3 年 3 月末	7 先	1 先
	令和 2 年 3 月末	7 先	1 先
	増 減	0 先	0 先

上越信用金庫のもう一つの地域連携事業として、ソーシャルビジネス支援があります。当金庫と(株)日本政策金融公庫、上越市、特定非営利活動法人くびき野NPOサポートセンターが連携し、地域社会の課題解決に取組む社会的企業様やNPOの皆様が抱える経営上の課題や悩みをサポートする「上越市ソーシャルビジネス支援ネットワーク」を平成28年3月に組成いたしました。

今後も、地域の様々な社会的課題の解決に取組むソーシャルビジネスの育成を包括的にご支援するため、支援機関である各機関がそれぞれ有する機能を発揮し、連携することにより、本来の課題の解決を促進し、地域の活性化に貢献できるように、取組みの強化を図ってまいります。



○金融仲介機能のベンチマーク 【選択39】

当金庫の取引先の本業支援に関する研修等の実施数、研修等への参加者数、資格取得者数。

取引先の本業支援に関する研修等の実施数、研修等への参加者数、資格取得者数	年 度	研修実施回数	参加者数	資格取得者数
	令和3年3月末	3回	38人	0人
	令和2年3月末	4回	82人	0人
	増 減	▲1回	▲44人	0人

低迷・再生期

○経営改善・事業再生支援

上越信用金庫では、お取引先との信頼関係構築により、事業性評価（事業の存続性や将来性等）を踏まえた経営課題等の解決に向けた適切なソリューションのご提案を行い、きめ細かな資金供給や各種支援について組織的に取組んでおります。また、外部機関、外部専門家等との連携を強化し、経営改善計画書の策定やモニタリング等による経営改善支援、事業再生支援に積極的に取組んでおります。

経営基盤の強化をサポート

- ① 経営改善計画の策定・実行支援
- ② ビジネスマネジメント再構築
- ③ 各種専門家派遣事業の紹介・提案
- ④ 金融支援策のご相談 ほか

当金庫の連携先

中小企業診断士、会計士、税理士、弁護士
 信州大学繊維学部（産学官金・連携）
 上越市、上越・新井・糸魚川商工会議所
 日本政策金融公庫高田支店
 新潟県中小企業再生支援協議会
 新潟県事業承継引継ぎセンター ほか

○金融仲介機能のベンチマーク 【共通2】(融資残高1千万円以上の事業者様を対象)

当金庫が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画書の進捗状況。

中小企業の条件変更先に 係る経営改善計画書の進 捗状況	年 度	条件変更総数	好調先	順調先	不調先
	令和3年3月末	35先	1先	12先	22先
	令和2年3月末	34先	2先	10先	22先
	増 減	1先	▲1先	2先	0先

多額な金融債務の負担を解消することで、事業の持続可能性が可能であるお取引先については、企業の資産価値を適正に評価し、収益性やリスクなどを総合的かつ詳細に調査、判断を行い、D E S (デット・エクイティ・スワップ) や D D S (デット・デット・スワップ)、債権回収会社(サービサー)等の活用により、抜本的な改善支援による取組みを行う場合もございます。

○金融仲介機能のベンチマーク 【選択24】

当金庫の事業再生支援先におけるD E S・D D S・債権放棄を行った先数。

(債権放棄には、サービサー等への債権譲渡における損失額を含む、以下同じ)

事業再生支援におけるD E S・ D D S・債権放棄を行った先数	年 度	先 数
	令和3年3月末	5先
	令和2年3月末	0先

事業性評価の取組み

-事業性評価に基づく課題解決型金融の取組み-

上越信用金庫は、お取引先の身近で、親身になってご相談、ご支援ができる金融機関を目指し、財務データや担保・保証に必要以上に依存することなく、お取引先の事業の内容や成長可能性等を適切に評価する「事業性評価」の取組みにより、お取引先の経営課題等の解決に向けた適切なソリューションのご提案や、きめ細かな資金供給、各種支援等に取組んでおります。

また、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨を踏まえ、経営者保証に依存しない資金供給による取組みについても推進を図り、お取引先や地域の成長、発展に寄与することを経営方針に掲げ、組織的に取組んでおります。

具体的には、外部機関、外部専門家等との連携を強化しながら、本部、営業店が一体となって課題の検討、解決策のご提案を行うことにより、お客様の課題解決への取組強化を実践してまいります。

全職員に向けた「事業性評価」を重視した取組みの意識づけについては、部店長会議、融資担当者会議、営業チーフ会議等を通じ、金庫の方針や目的について、周知徹底を図るとともに、金庫内で勉強会等を開催し、職員のスキルの向上を図る人材育成にも取組んでおります。

○金融仲介機能のベンチマーク 【共通5】

当金庫が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び、全与信先数及び融資額に占める割合。(先数単体ベース)

項目	年度	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている 与信先及び融資残高	令和3年3月末	221社	159億円
	令和2年3月末	191社	166億円
	増減	30社	▲7億円
上記計数の全与信先数及び当該与信先の 融資残高に占める割合	令和3年3月末	14.2%	47.3%
	令和2年3月末	12.5%	49.1%
	増減	1.7ポイント	▲1.8ポイント

○金融仲介機能のベンチマーク 【選択7】(融資残高1千万円以上の事業者様を対象)

当金庫の地元の中小企業融資における無担保融資先数(先数単体ベース)及び無担保融資額の割合。

年度	地元中小企業 与信先数①	同融資残高②	無担保 融資先数③	無担保 融資残高④	③/①	④/②
令和3年3月末	645社	300億円	47社	21億円	7.3%	7.0%
令和2年3月末	575社	285億円	73社	18億円	12.7%	6.3%
増減	70社	15億円	▲26社	3億円	▲5.4 ポイント	0.7 ポイント

○金融仲介機能のベンチマーク 【選択11】

当金庫の経営者保証に関するガイドラインの活用先数、及び全与信先数に占める割合。

年度	全与信先数①	ガイドライン活用先数②	②/①
令和3年3月末	1,546先	714先	46.2%
令和2年3月末	1,519先	390先	25.7%
増減	27先	324先	20.5ポイント

農業分野への経営支援 -農商工連携、6次産業化、販路開拓等の取組み-

上越信用金庫は、農業分野での幅広いご支援を目指し、職員による(株)日本政策金融公庫が認定する「農業経営アドバイザー」の資格試験の取得による専門知識の習得や、農業経営者様から寄せられる様々な要望について、迅速に相談対応ができる取組み体制を強化しており、令和3年3月末では10名の「農業経営アドバイザー」を養成し、財務、税務、労務、マーケティング等、様々な面から農業経営発展のためのご支援をさせていただくべく、日々活動を行っております。

経営相談、設備投資、ビジネスマッチング等、お気軽にご相談下さい。

○金融仲介機能のベンチマーク 【独自1】

当金庫の農業者向け融資先数・融資残高の過去3年間の推移

年 度	令和3年3月末	令和2年3月末	平成31年3月末
先 数	22先	25先	26先
融資残高	214百万円	231百万円	208百万円

○金融仲介機能のベンチマーク 【独自2】

当金庫の農業経営アドバイザーの資格取得保有者

項 目	令和3年3月末	令和2年3月末	平成31年3月末
資格取得保有者	10名	10名	10名

以 上

このふるさとが誇りです。



〒942-0001

新潟県上越市中央1丁目11番1号

TEL 025-543-3184

<https://www.joetsu-shinkin.jp>